

(2011年度)

## 2 世界史問題 (60分)

(この問題冊子は18ページ，4問である。)

### 受験についての注意

1. 監督の指示があるまで，問題冊子を開いてはならない。
2. 携帯電話・PHSの電源は切ること。
3. 試験開始前に，監督から指示があったら，解答用紙の右上の番号が自分の受験番号かどうかを確認し，氏名を記入すること。次に，解答用紙の右側のミシン目にそって，きれいに折り曲げてから，受験番号と氏名が書かれた切片を切り離し，机の上に置くこと。
4. 監督から試験開始の合図があったら，この問題冊子が，上に記したページ数どおりそろっているかどうか確かめること。
5. 解答は解答用紙の各問の選択肢の中から正解と思うものを選んで，そのマーク欄をぬりつぶすこと。その他の部分には何も書いてはならない。
6. 筆記具は，HかFかHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限る。万年筆・ボールペンなどを使用してはならない。時計に組み込まれたアラーム機能，計算機能，辞書機能などを使用してはならない。
7. マークをするとき，枠からはみ出したり，枠のなかに白い部分を残したり，文字や番号，枠などに○や×をつけたりしてはならない。
8. 訂正する場合は，消しゴムでていねいに消すこと。消しきずはきれいに取り除くこと。
9. 解答用紙を折り曲げたり，破ったりしてはならない。採点が不可能になる。
10. 試験時間中に退場してはならない。
11. 解答用紙を持ち帰ってはならない。
12. 問題冊子は必ず持ち帰ること。

- 1 次頁以下の写真(A～H)は歴史上著名な建築物を写したものである。これらの写真について、以下の問(1～23)に答えなさい。解答は選択肢(a～d)の中からもっとも適するものを1つ選んでマークしなさい。適するものがない場合はeをマークすること。

Aについて

問1 この宮殿は何と呼ばれたか。

- a サンスーシ宮殿    b シェーンブルン宮殿    c トプカプ宮殿  
d アルハンブラ宮殿

問2 この宮殿がある都市はどこか。

- a ウィーン    b グラナダ    c ラサ    d ポツダム

問3 この宮殿の元来の居住者は誰か。

- a 正統カリフ    b 神聖ローマ皇帝    c ダライ＝ラマ  
d プロイセン王

Bについて

問4 これは破壊された庭園の廃墟であるが、いつ破壊されたか。

- a 1870年    b 1860年    c 1850年    d 1840年

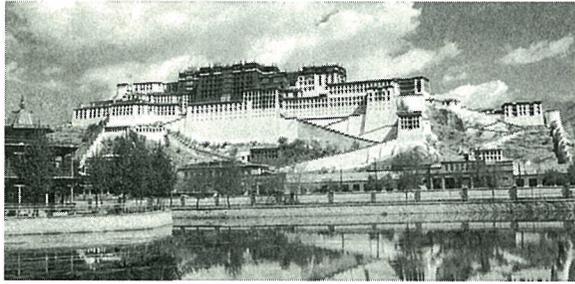
問5 この廃墟はどこにあるか。

- a アテネ    b ローマ    c パレルモ    d ペルセポリス

問6 この庭園を破壊したのはどこの国の軍隊か。

- a 英・仏    b 独・仏    c 米・英    d オスマン帝国

A



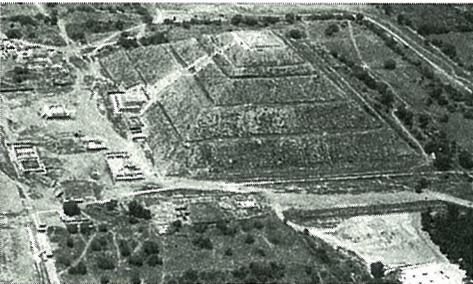
B



C



D



E



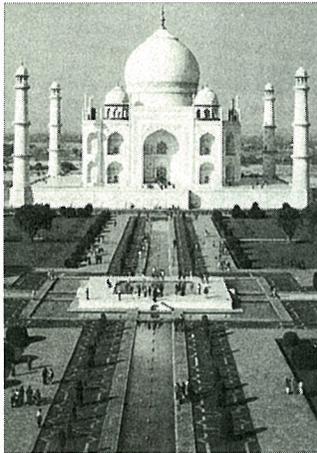
F



G



H



Cについて

問7 この遺跡はどこにあるか。

- a アンデス高原
- b ユカタン半島
- c チベット高原
- d ギアナ高地

問8 この遺跡のもととなった都市が造られた時代はいつか。

- a アステカ帝国時代
- b インカ帝国時代
- c ムガル朝時代
- d ナスル朝時代

問9 問8の王朝が滅ぼされたのはいつか。

- a 14世紀
- b 15世紀
- c 18世紀
- d 19世紀

Dについて

問10 これは「太陽のピラミッド」と呼ばれるが、その所在地はどこか。

- a ナイル川上流域
- b ナイル川下流域
- c メキシコ高原
- d チグリス川中流域

問11 このピラミッドを作り出した文明は何と呼ばれているか。

- a メソポタミア文明
- b オルメカ文明
- c テオティワカン文明
- d 古代エジプト文明

Eについて

問12 これは「岩のドーム」と呼ばれるが、このような宗教建築物を総称して何と呼ぶか。

- a ミナレット
- b スーク
- c マドラサ
- d キャラヴァンサライ

問13 これは第2代正統カリフの戦勝を記念して建てられたが、そのカリフとは誰か。

- a ムアーウィヤ    b ウマル    c ウスマーン    d アリー

問14 第2代正統カリフが戦った相手はどこか。

- a ビザンツ帝国    b 唐    c フランク王国    d サーマーン朝

Fについて

問15 この建築物は長年にわたって補修され続けてきた。写真のような現在の形に整える工事を始めたのは誰か。

- a 秦の始皇帝    b 唐の太宗    c 明の永楽帝    d 清の康熙帝

問16 問15の時代直後に活発に侵攻してきた民族は何か。

- a 匈奴    b オイラト    c ウィグル    d マンジュ

問17 この建築物の東端はどこか

- a 山海関    b 嘉峪関    c 函谷関    d 潼関

Gについて

問18 この寺院が建てられたのはどの王朝の時代か。

- a シュリーヴィジャヤ王国    b アンコール朝    c 古マタラム王国  
d シャイレンドラ朝

問19 この寺院はどの宗教のためのものか。

- a イスラーム教シーア派    b 大乘仏教    c ヒンドゥー教  
d 上座部仏教

問20 この寺院の所在地はどこか。

- a ボルネオ島    b スマトラ島    c ジャワ島    d セレベス島

Hについて

問21 この廟を建てた皇帝は誰か。

- a シャージャハーン
- b アウラングゼーブ
- c アクバル
- d シャープール1世

問22 この廟が完成したのはいつか。

- a 17世紀なかば
- b 17世紀末
- c 18世紀初め
- d 18世紀なかば

問23 この廟は誰のために建てられたか。

- a ムハンマド
- b ムムターズ=マハル
- c ムハンマド=アリー
- d バーブル

**2** 以下の短文を読み、空欄(1～4)にそれぞれの選択肢(a～e)からもっとも適切なものを1つ選び、問(イ～ヘ)に答えなさい。

1901年～02年にイランのスサでフランス人J.ド・モルガンらの手によって、玄武岩製の石碑が発掘された。それはもともとバビロンの( 1 )神殿に置かれていたが、前1150年頃、エラム人の王シュトルク・ナフンテ1世の侵入時に戦利品として持ち去られたものだった。

ヴァンサン・シェイル神父が半年かけて解読し、その結果、それはアッカド語を使用して( 2 )文字で刻まれた、バビロン第一王朝の第( 3 )代目のハンムラビ王が慣習法を成文化した最古の法典であることが判明した。発見時は大きく3つの塊だったが、現在は1つの完全な石碑に復元されて( 4 )博物館に収蔵されている。

- (1) a アモン    b ギルガメシュ    c アッシュル  
 d アフラ=マズダ    e マルドゥク
- (2) a シナイ    b 神官    c 楔形    d フェニキア    e アラム
- (3) a 6    b 7    c 8    d 9    e 10
- (4) a 大英    b ベルリン考古学    c イラン考古学  
 d ローマ考古学    e ルーブル

問イ ハンムラビ法典に関する以下の選択肢(a～e)のうち、正しくないものを1つ選びなさい。

- a 法令の主旨は、階級社会の登場のなかで、経済的強者の特権を維持することにあった。
- b ハンムラビ王は、前17世紀に在位した。
- c 当事者の身分(エリート市民、一般市民、奴隷)によって刑罰に差があった。
- d 刑法では同害復讐法の原則が主張されているが、これは裁判の公正さを保証するためのものだった。
- e この法典は、婚姻、財産相続、賃貸および売買などの全282条からなっていた。

問ロ ハンムラビ法典の影響を受けていると思われる以下の聖典・法典・文書(1～5)の、抜粋としてもっとも適切なものを選択肢(A～E)からそれぞれ1つ選びなさい。

- 1 『旧約聖書』    2 『クルアーン』    3 『十二表法』  
 4 『新約聖書』    5 『アテナイ人の国政』

A 「あなたがたも聞いているとおおり、『目には目を、歯には歯を』と命じられている。しかし、わたしは言うておく。悪人に手向かってはならない。だれかがあなたの右の頬を打つなら、左の頬をも向けなさい。あなたを訴えて下着を取ろうとする者には、上着をも取らせなさい。だれかが、1ミليون行くように

強いるなら、一緒に2ミリオン行きなさい。求める者には与えなさい。あなたから借りようとする者に、背を向けてはならない。」

B ソロンは政権を掌握した後、身体を抵当とした金貸しを禁止して、民衆を現在、将来ともに自由とし、諸法律を制定し、公私の負債の帳消しを行ったが、重荷を振り落としたというので、これを重荷下ろし(セイサクティア)と呼んでいる。(中略) 彼は以前もそう分けられていたように、人々を財産評価に応じて4級に、すなわち500メディムノス級と騎士級、農民級、労働者級に分けた。

C もし家父[その]家子を3回売り払いし場合は、家子[その]家父より自由たるべし。

もし[他人の]身体の一部を傷つけ、この者と和解せざる場合は、同害報復あるべし。

もし手あるいは棍棒にて骨を折り(あるいは砕き)し場合、自由人に対しては300、もし[相手が]奴隷なれば150<セステルティイ>の罰金刑に服すべし。

保護主もし[その]庇護民を欺きし場合は、呪わるべし。

D 人々がけんかをして、妊娠している女を打ち、流産させた場合は、もしその他の損傷がなくても、その女の主人が要求する賠償を支払わねばならない。

もし、その他の損傷があるならば、命には命、目には目、歯には歯、手には手、足には足、やけどにはやけど、生傷には生傷、打ち傷には打ち傷をもって償わねばならない。

人が自分の男奴隷あるいは女奴隷の目を打って、目がつぶれた場合、その目の償いとして、その者を自由にして去らせねばならない。

E 信仰する者よ、あなたがたには殺害に対する報復が定められた。

自由人には自由人、奴隷には奴隷、婦人には婦人と。

だがかれ(加害者)に、(被害者の)兄弟から軽減の申し出があった場合は、(加害者は)誠意をもって丁重に弁償しなさい。

これはあなたがたへの主からの(報復の)緩和であり、慈悲である。それで今後これに違反する者は、痛ましい懲罰を受けるであろう。

問ハ 上記の抜粋(A～E)に関して該当する事項を、以下の選択肢(a～e)からそれぞれ1つ選びなさい。

- a アラビア語で書かれ、長短不同の114章からなる。
- b コイネーで書かれ、全27書からなる。
- c ヘブライ語で書かれ、全35書(ないし39, 46書)からなる。
- d ギリシア語で書かれ、学園リュケイオンを主宰した哲学者の書である。
- e ラテン語で書かれ、銅板ないし木板に全30数項目が刻まれた。

問ニ 上記の抜粋(A～E)に関するもっとも関係深い地名を、以下の選択肢(a～e)を使い切って1つずつ選びなさい。

- a アテネ    b ローマ    c ナザレ    d イエルサレム
- e メッカ

問ホ 問口の聖典・法典・文書(1～5)の成立年代としてもっとも適切な順番を、以下の選択肢(a～e)のうちから1つ選びなさい。

- a 1→2→3→4→5
- b 1→2→3→5→4
- c 1→4→2→5→3
- d 1→3→5→4→2
- e 1→5→3→4→2

問ヘ 問口のBで下線を引いたソロンに先行する立法者は誰だったか。もっともふさわしい人物を以下の選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a キュロン    b ペイシストラトス    c クレイステネス
- d ドラコン    e リュクルゴス

3

16～18世紀の政治社会思想，文化に関する以下の問(1～19)に答えなさい。

問1 1697年『歴史批評辞典』を著したピエール・ベールは，宗教的寛容の立場から，1685年に発布された王令を批判したが，この王令を出した国王を次の選択肢(a～d)の中から一人選びなさい。

- a ルイ13世    b ルイ14世    c ルイ15世    d ルイ16世

問2 問1の王令によって廃止された王令が，発布された年を次の選択肢(a～d)の中から1つ選びなさい。

- a 1589年    b 1593年    c 1598年    d 1610年

問3 16世紀の政治思想家ボーダンが提示した主張としてもっとも適切なものを次の選択肢(a～d)の中から1つ選びなさい。

- a フランス教会の教皇権からの独立を主張する「ガリカニスム」  
b 政治的自由維持のために立法権，行政権，司法権の独立を主張する「三権分立」  
c 国王は他から制限されない主権を持つとする「国家主権論」  
d 実定法に優越し，普遍的に守られるべき法の存在を前提とする「自然法思想」

問4 アンリ4世はある王朝が断絶したのち，即位して新しい王朝を創設するが，ここで断絶した王朝名を次の選択肢(a～d)の中から1つ選びなさい。

- a ブルボン朝    b プランタジネット朝    c ヴァロワ朝  
d カペー朝

問5 王権伸張政策を進めた宰相リシュリユーの功績として正しいものを次の選択肢(a～d)の中から1つ選びなさい。

- a 三部会召集の停止    b ユトレヒト条約の締結  
c ピレネー条約の締結    d 三十年戦争の終結

問6 フランス古典主義の喜劇作家としてもっとも適切な人物を次の選択肢(a～d)の中から1つ選びなさい。

- a モリエール      b ラシーヌ      c コルネイユ      d バンヤン

問7 1682年に一応の完成を見たヴェルサイユ宮殿の主な建築様式を次の選択肢(a～d)の中から1つ選びなさい。

- a ルネサンス様式      b ロココ様式      c バロック様式  
d ロマネスク様式

問8 ルイ14世が行った戦争は結果として国王の権威を内外に示すことになったが、この国王が行った戦争を開始年順に並べた場合、適切な順序を次の選択肢(a～d)の中から1つ選びなさい。

- a ファルツ継承戦争－南ネーデルラント継承戦争－オランダ侵略戦争－スペイン継承戦争  
b ファルツ継承戦争－オランダ侵略戦争－南ネーデルラント継承戦争－スペイン継承戦争  
c 南ネーデルラント継承戦争－オランダ侵略戦争－ファルツ継承戦争－スペイン継承戦争  
d 南ネーデルラント継承戦争－ファルツ継承戦争－オランダ侵略戦争－スペイン継承戦争

問9 ルイ14世時代の財務総監コルベールがとった立場や実施した政策として不適切なものを次の選択肢(a～h)の中から3つ選びなさい。

- a 東インド会社再興      b 農奴解放      c 重農主義      d 保護貿易  
e 手工業ギルドの統制・保護      f 再版農奴制      g 重商主義  
h 王立マニュファクチュアの設立

問10 ルイ14世の時代、領土拡張を正当化する論理として持ち出された「自然国境説」によって主張されていた当時のフランス王国の「国境」として、ふさわしいものを次の選択肢(a～d)の中から1つ選びなさい。

- a ライン川    b エルベ川    c セーヌ川    d ローヌ川

問11 1635年のアカデミー＝フランセーズ創設は次のどの人物によって主導されたか。次の選択肢(a～d)の中から1つ選びなさい。

- a マザラン    b リシュリユー    c コルベール    d シュリー

問12 アカデミー＝フランセーズは主に何を目的として創設されたか。次の選択肢(a～d)の中から1つ選びなさい。

- a フランス演劇の確立と普及    b フランス音楽の確立と普及  
c フランス語の確立と普及    d フランス絵画の確立と普及

問13 重農主義者としてもっとも適切な人物を次の選択肢(a～d)の中から1つ選びなさい。

- a ボシユエ    b ホップズ    c グロティウス    d テュルゴー

問14 アダム＝スミスの『諸国民の富』で主張される思想としてもっとも適切なものを次の選択肢(a～d)の中から1つ選びなさい。

- a 海洋自由論    b 自由放任論    c 重商主義    d 社会契約説

問15 次の文章の(ア～ウ)にあてはまる語の組み合わせとして正しいものを次の選択肢(a～d)の中から1つ選びなさい。

「カントは『(ア)』を著したフランシス＝ベーコンらに代表される(イ)と、『方法序説』を著したデカルトに代表される(ウ)の双方を批判的に総合し、フィヒテやヘーゲルに至るドイツ観念論を創始した。」

- a (ア)人間悟性論 — (イ)合理論 — (ウ)経験論
- b (ア)人間悟性論 — (イ)経験論 — (ウ)合理論
- c (ア)新オルガヌム — (イ)合理論 — (ウ)経験論
- d (ア)新オルガヌム — (イ)経験論 — (ウ)合理論

問16 フランスの思想家の中には、国外の君主や皇帝に思想・学説を教授する者もいたが、思想家と各国の君主・皇帝の組み合わせで正しいものを次の選択肢(a～d)の中から1つ選びなさい。

- a ヴォルテールとフリードリヒ2世      b ルソーとエカチェリーナ2世
- c モンテスキューとヨーゼフ2世      d デカルトとチャールズ1世

問17 18世紀フランスの思想家とその著作の組み合わせとして正しくないものを次の選択肢(a～d)の中から1つ選びなさい。

- a モンテスキューと『法の精神』
- b ヴォルテールと『ペルシア人の手紙』
- c ルソーと『人間不平等起源論』
- d ケネーと『経済表』

問18 フランス革命期に活躍した人物の中で、ルソーの影響をもっとも強く受けたとされるのは次の中の誰か。次の選択肢(a～d)の中から1つ選びなさい。

- a ミラボー      b ラ＝ファイエット      c ネットケル
- d ロベスピエール

問19 フランス革命期に、男子普通選挙、人民の生活権や労働権を定めた画期的な憲法であったにもかかわらず、一度も実施されることなく終わった憲法を、次の選択肢(a～d)の中から1つ選びなさい。

a 1791年憲法    b 1793年憲法    c 1795年憲法    d 1799年憲法

**4** ロシア革命に関する次の文章(A～E)を読んで、後の問(1, 2)に答えなさい。正解は選択肢(a～d)からもっともふさわしいものを1つ選び、正解がない場合はeをマークしなさい。

A 第一次世界大戦の長期化とともにロシアは深刻な食糧不足に陥った。1917年3月、首都( 1 )で、パンと平和を求める民衆による大規模なデモやストライキが起きた。ストライキは軍隊に支持され、兵士や労働者は、ソヴィエトを各地で組織し、革命運動が拡大した。皇帝( 2 )は退位に追いつまされ、ロマノフ王朝は消滅した。

B 帝政崩壊後、( 3 )の( 4 )を中心に、臨時政府が結成され、社会革命党らもこれを支持した。他方で労働者・兵士ソヴィエトも臨時政府に並んで力を持ち続け、ロシア国内は臨時政府とソヴィエトが並存する( 5 )の状態にあった。

C 臨時政府は( 6 )政策を採るなか、ボリシェヴィキの指導者であるレーニンが亡命先のスイスから帰国し、( 7 )を発表した。ボリシェヴィキの勢力は強まり、1917年11月7日に武装蜂起し、臨時政府を倒し、権力を握った。全ロシアソヴィエト会議が開催され、新政権の成立が宣言された。

D レーニンは、1918年1月、( 8 )を武力で閉鎖し、解散させた。ボリシェヴィキは、ロシア( 9 )と改称され、ソヴィエト体制は事実上、ボリシェヴィキの一党独裁となった。また、ソヴィエト政権はドイツとの単独講和に踏

み切り、1918年3月、( 10 )条約を締結した。

E 革命後、ソヴィエト政権に反対する( 11 )運動がロシア各地で起こった。連合国がそれを支持し、軍隊をロシア各地に派遣し、( 12 )が口実となり対ソ干渉戦争が開始された。これに対し、ソヴィエト政府は( 13 )を組織し、革命の反対者などを取り締まる( 14 )を設置した。また、工業を国有化し、農民からは食料を強制的に徴発して都市住民や兵士に配給するなど、( 15 )を実施することによって、国内の統制を図った。しかし、生産が極度に低下したため、生産意欲を刺激し国民経済回復をうながす目的で、( 16 )がレーニンにより導入された。

問1 空欄(1～16)に入るべき語は、それぞれ何か。

- (1) a ペトログラード    b キエフ    c モスクワ  
d ノヴゴロド
- (2) a ニコライ1世    b ニコライ2世    c アレクサンドル2世  
d アレクサンドル3世
- (3) a 自由主義    b 社会主義    c 民主主義    d 共産主義
- (4) a 立憲民主党    b メンシェヴィキ    c 社会民主党  
d 労働民主党
- (5) a 勢力均衡    b 双頭体制    c 二大政党    d 二重権力
- (6) a 革命を促進する    b 革命を鎮圧する    c 戦争を継続させる  
d 戦争を終結させる
- (7) a 平和に関する布告    b 四月テーゼ    c 土地に関する布告  
d 世界革命論
- (8) a 国民公会    b 帝国議会    c 国民議会    d 改革宴会
- (9) a 共産党    b 社会党    c プロレタリア党    d 民主党
- (10) a ラバロ    b サン＝ステファノ    c ブレスト＝リトフスク  
d ネルチンスク
- (11) a 反革命    b 世界革命    c 自由主義    d 社会主義

- (12) a ペトログラード蜂起    b レニングラード占領  
c チェコ兵捕虜救出    d コミンフォルム開設
- (13) a 紅軍    b 白軍    c 鉄騎隊    d 黒旗軍
- (14) a ゲーペーウー    b ポグロム    c チェカ    d レーテ
- (15) a 修正資本主義政策    b 一国社会主義    c 治安維持法  
d 戦時共産主義
- (16) a ソフホーズ    b コルホーズ    c 第1次五カ年計画  
d 第2次五カ年計画

問2 下線部(17～25)にそれぞれ対応する設問(17～25)に答えなさい。

- (17) ソヴィエトとは何か。  
a 評議会    b 上院    c 下院    d 共同体
- (18) ロマノフ王朝最後の皇帝が認めていないのはどれか。  
a ドゥーマ開設    b 市民的自由    c 共和国化  
d 憲法制定
- (19) ロマノフ王朝が成立したのは何年か。  
a 1612年    b 1613年    c 1614年    d 1615年
- (20) 臨時政府の首相になったのは誰か。  
a マルトフ    b トロツキー    c プレハーノフ  
d ウィッテ
- (21) 社会革命党の前身は何か。  
a メンシェヴィキ    b ナロードニキ    c エス=エル  
d カデット
- (22) ボリシェヴィキの活動方針と合致しないのはどれか。  
a 漸進的改革    b 民族自決    c 武装革命    d 農民革命
- (23) レーニンと対立しメンシェヴィキを指導したのは誰か。  
a トロツキー    b バクーニン    c ガボン  
d プレハーノフ

- (24) 全ロシア＝ソヴィエト会議で採択された政策はどれか。
- a 農奴制の廃止
  - b 土地私有権の廃止
  - c ミール解体
  - d 一党独裁
- (25) 対ソ干渉戦争において、撤退がもっとも遅れた国はどこか。
- a イギリス
  - b フランス
  - c アメリカ
  - d 日本



